

事業概要

令和 7 年 度



広島県立技術短期大学校

目 次

1	沿 革	1
2	設置目的	1
3	本校の概要	1
	（1）特 色	
	（2）設置学科	
	（3）各科で育成する人物像	
4	組織・構成	2
	（1）組 織	
	（2）職員配置	
5	施設概要	3
	（1）土 地	
	（2）建 物	
	（3）建物詳細	
	（4）建物配置図	
	（5）建物平面図	
	（6）主要設備・備品等	
6	年間主要行事予定	9
7	学生の状況	10
	（1）入学者の状況	
	（2）免許・資格取得状況	
	（3）卒業・就職状況	
	（4）大会・競技会実績	
8	在職者訓練の概況	14
	（1）実施状況（令和6年度）	
	（2）実施計画（令和7年度）	
9	企業聴講生制度の概況	16

1 沿 革

- H20. 2. 28 広島県立技術短期大学校の設置について厚生労働省より同意を得る。
H20. 3. 25 「広島県立技術短期大学校設置及び管理条例」が公布される。
H20. 4. 1 「広島県立技術短期大学校規則」が公布される。
H21. 4. 1 広島県立技術短期大学校を開校する。
R4. 4. 1 生産技術科を「機械システム技術科」に名称変更する。(定員 15 名)
制御技術科を「制御システム技術科」に名称変更する。(定員 15 名)

2 設置目的

広島県をはじめとする中国各県のものづくり企業では、次世代を託せる若い人材が不足しており、専門的な知識・技術・技能を持った人材の確保が急務となっている。

そこで、県では、地域のものづくり企業が求める「自ら構想し『高度なものづくり』のできる人材」を育成するため、職業能力開発短期大学校を設立した。

「ものづくりができる人になろう」「自ら問題意識を持ち、問題を解決できる人になろう」をスローガンに、長期的な視野で、将来、企業の中核を担うことができる「技術力」と「人間力」を併せ持った人材を育成する。

3 本校の概要

(1) 特 色

“ものづくり”分野への人材供給を行うため、機械システム系2科（機械システム技術科、制御システム技術科）を設置し、機械・制御に関する専門的な技能・技術を有し、工場全体のマネジメントや実務的な指導ができる人材の育成を図る。

(2) 設置学科

学 科 名	1 学 年	2 学 年	総定員	訓練期間	総訓練時間
機械システム技術科	15 名	15 名	30 名	2 年	2,844 時間
制御システム技術科	15 名	15 名	30 名	2 年	2,844 時間
計	30 名	30 名	60 名		

(3) 各科で育成する人物像

ア 機械システム技術科

機械の設計～製作の全般を理解した人材を育成する。特に、機械分野において、ものづくりに関連する幅広い知識を有し、デジタル機器を使用し、機械の設計、製作が行える機械技術者を育成する。具体的には、次のことができる人材を育成する。

- 簡単な治具や装置を考案し、自ら設計、製作ができる。
- 2次元CADと3次元CADを利用して、設計図面や設計データを作成できる。
- 3次元CADデータを利用した技術に対応ができる。
- マニュアルでのNCプログラミングができ、NC工作機械を使って加工ができる。

また、工作物を正確に測定ができる。

- 部品の製作図面を見て、最適な加工工程、加工条件を考案できる。

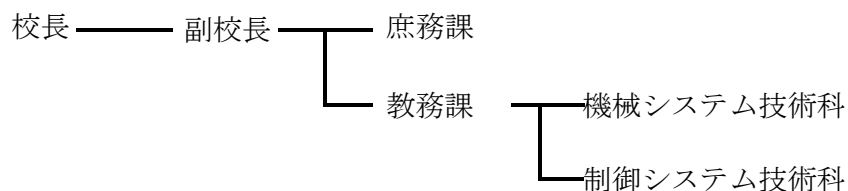
イ 制御システム技術科

生産ラインのシステム全般を理解した人材を育成する。特に、電気制御・マイコン制御分野について豊富な知識を有し、製造ラインの設計・改造・保守等が行える制御技術者を育成する。具体的には、次のことができる人材を育成する。

- 生産ラインの改善やトラブルシューティング、保守・管理について、作業指示や技術指導が行える。
- 新しい制御技術にも対応ができる。
- 生産管理システムの基本技術を理解し、システムの立案・仕様書作成・システム設計ができる。
- 機械及びマイコンによるロボットの設計・製作ができる。
- 自動化システムの設備機器の設計・保守ができる。

4 組織・構成

(1) 組織



(2) 職員配置

(人)

区分	校長	副校長	課長	参事	主幹	主査	訓練 専門員	訓練専門員 (シニアスタッフ)	主事	主任	技師	合計
庶務課	1		1			3			2			7
教務課		1	(1)	1			11	1			1	15
合計	1	1	1	1		3	11	1	2		1	22

(注) 1 校長(1)、庶務課長(1)、庶務課職員(5)及び訓練企画担当の教務課職員(4)は、広島高等技術専門校と兼務

2 教務課長の(1)は、副校長と兼務

5 施設概要

(1) 土 地

総面積	20,360.22	平方メートル
宅地	11,284.99	〃
グラウンド	3,577.36	〃
その他	5,497.87	〃

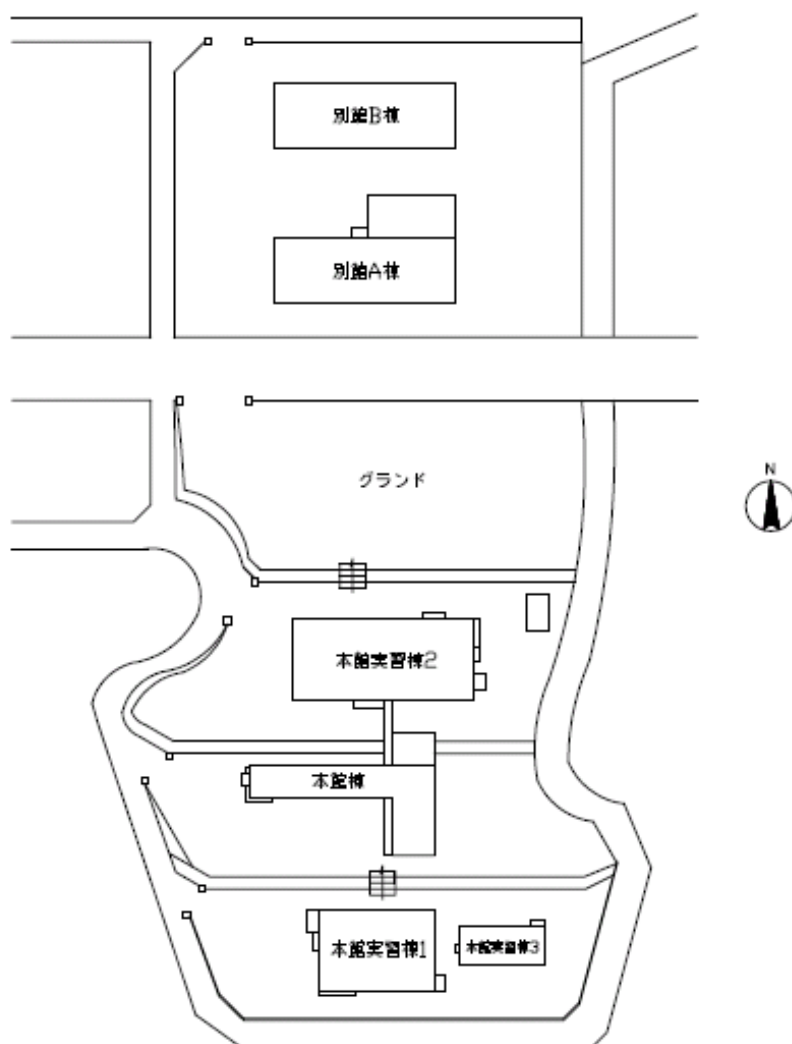
(2) 建 物

用 途	構 造	建築年月日	建築面積 m ²	延べ面積 m ²
本 館 棟	鉄筋コンクリート 3階建	1975. 5. 1 (昭和50年5月1日)	663.05	1,783.37
本 実 習 棟 2	鉄筋コンクリート 2階建	1975. 5. 1 (昭和50年5月1日)	911.80	1,880.05
本 実 習 棟 1	鉄筋コンクリート 平屋建	1975. 5. 1 (昭和50年5月1日)	687.75	759.70
別 館 棟 B	鉄筋コンクリート 3階建	2階 1980. 4. 1 (昭和55年4月1日) 3階 1981.11.5 (昭和56年11月5日)	386.08	1,053.11
別 館 棟 A	鉄筋コンクリート 2階建	1980. 4. 1 (昭和55年4月1日)	520.83	853.83
本 実 習 棟 3	鉄筋コンクリート 2階建	1975. 5. 1 (昭和50年5月1日)	252.20	496.80
鍛 造 場	鉄筋コンクリート 平屋建	1975. 5. 1 (昭和50年5月1日)	33.00	33.00
そ の 他	—	—	294.92	294.92
計	—	—	3,749.63	7,154.78

(3) 建物詳細

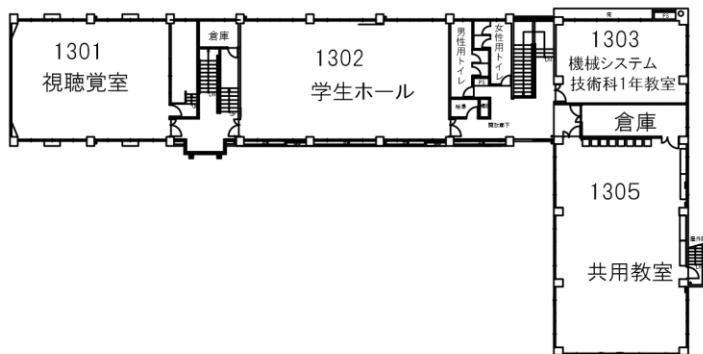
本館棟	校 長 室	一階	別館A棟	校 長 室	一階
	庶務課事務室			教務課職員室	
	休 養 室			講 師 控 室	
	訓練課職員室			休 養 室	
	多目的室			制御総合実習室①	
	OAパソコン室			制御総合実習室②	
	会 議 室（北）、（南）	二階		制御総合実習室③	二階
	電気設備科教室			機械加工実習室	
	自動車板金科教室			多目的ホール	
	建築インテリア科教室			FA実習室①	
	機械システム技術科 2 年教室			FA実習室②	一階
	CAD／CAM室	別館B棟	制御システム技術科職員室		
	視聴覚室		多目的教室①		
	学生ホール		パソコン実習室		
	機械システム技術科 1 年教室		学生談話室		
	共用教室		多目的教室②	二階	
本館実習棟 2	自動車板金科塗装実習場	一階	電気・シーケンス実習室		
	自動車板金科板金実習場	二階	多目的教室③	三階	
	建築インテリア科実習場		制御実習準備室		
	電気設備科実習場	マイコン実習室			
本館実習棟 1	機械加工実習場	一階	本館実習棟 3	精密加工実習場	一階
	工具研削室			材料試験室	
	機械システム技術科職員室	二階			

(4) 建物配置図

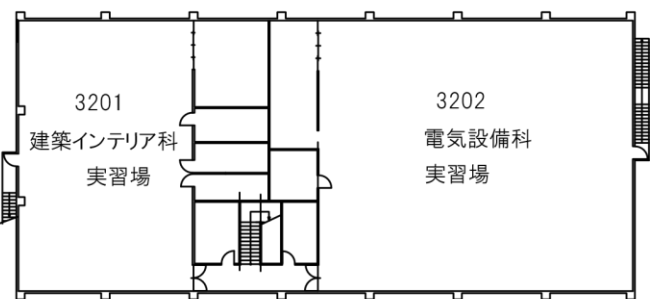


(5) 建物平面図

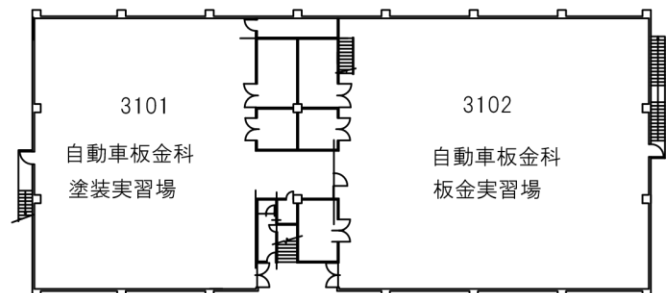
本館棟三階



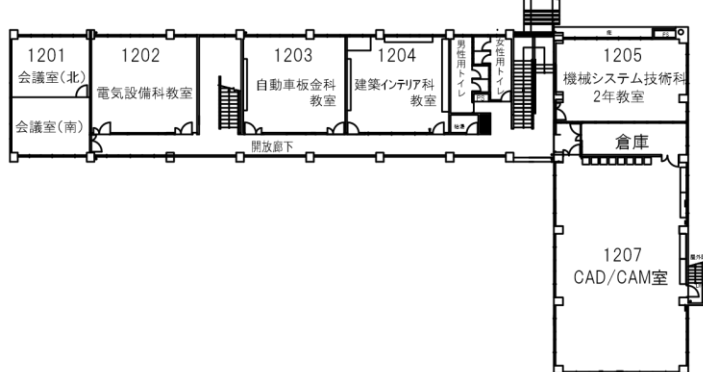
本館実習棟2 二階



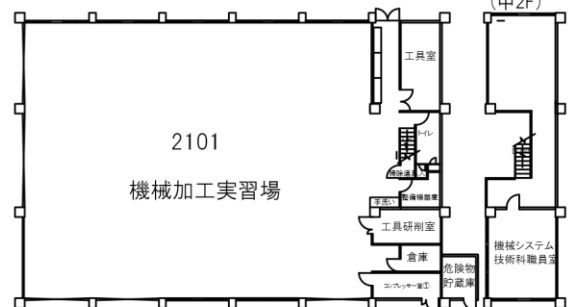
本館実習棟2 一階



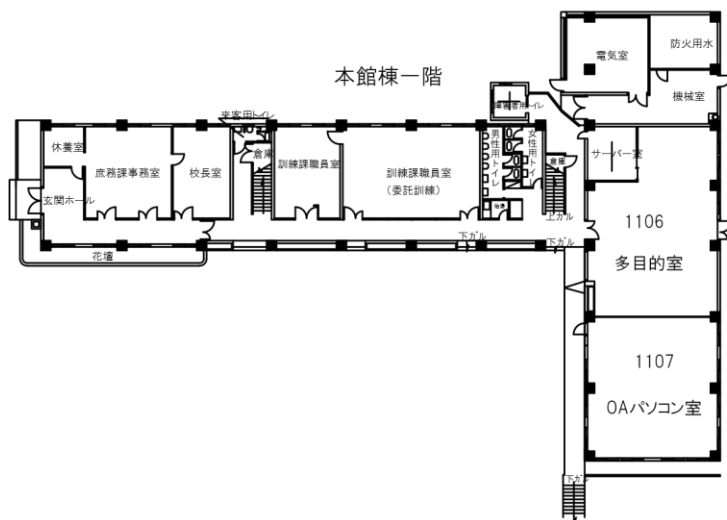
本館棟二階



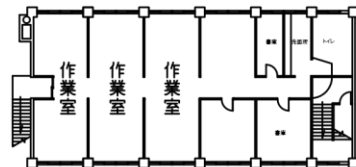
本館実習棟1



本館棟一階



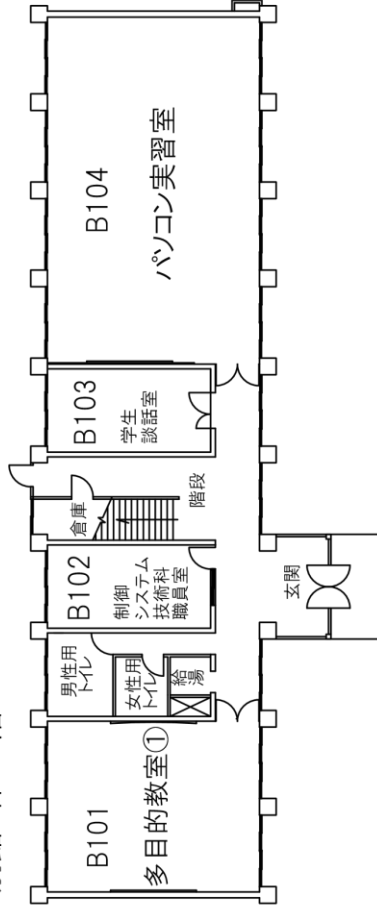
本館実習棟3 二階



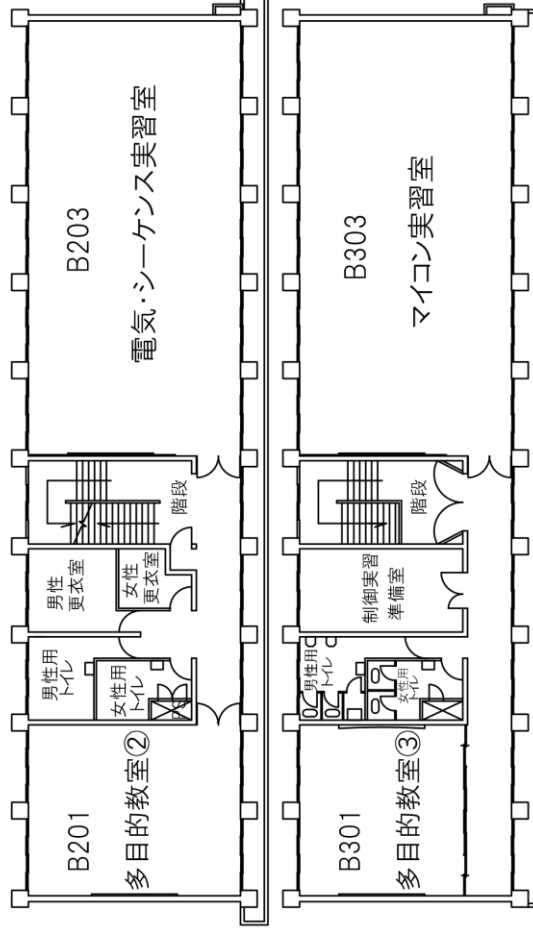
本館実習棟3 一階



別館B棟 1階



別館B棟 2階

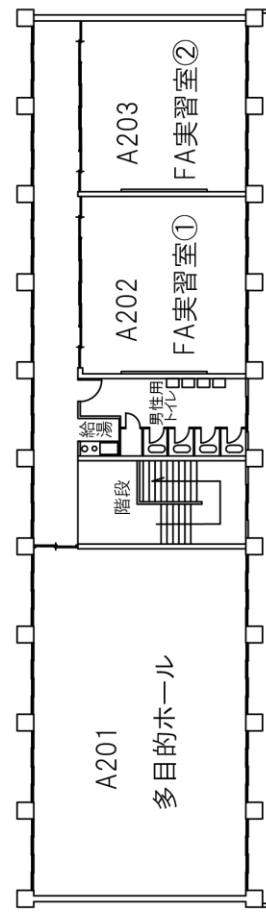


別館B棟 3階

別館A棟 1階



別館A棟 2階



(6) 主要設備・備品等

ア 機械システム技術科

No	名 称	台数	型 式
1	マシニングセンタ	1	ヤマザキマザック(株) VARIAXIS630-5X II
2	数値制御旋盤	1	ヤマザキマザック(株) QTN200 IIM
3	ワイヤーカット放電加工機	1	三菱電機(株) BA24
4	数値制御レーザー加工機	1	澁谷工業(有) WTS4112
5	普通旋盤	12	(株)滝澤鉄工所 TAL-460×800
6	立てフライス盤	10	日立ビアエンジニアリング(株) 2MW-V
7	万能フライス盤	1	大阪機工(株)
8	直立ボール盤	2	紀和 KUD-550FP
9	卓上ボール盤	2	キラ・コーポレーション KR DG-340
10	金切りのこ盤	1	(株)アマダ HA-250
11	万能円筒研削盤	1	(株)コンドウ UGK-450H
12	三次元測定機	1	ミットヨ crysta-Apex C7106
13	万能投影機	1	(株)ハイロックス KH-7700
14	オートコリメータ	1	(株)キーエンス LA-2000
15	表面あらさ測定機	1	ミットヨ SV-C3100S4
16	真円度測定機	1	ミットヨ RA-2100ASMM/E
17	CAD/CAMシステム	17	AutoCAD、CATIA、Spece-E 他
18	三次元プリンタ	1	Raise 3D E2
19	切削動力計	1	Kistler 動力計
20	万能圧縮引張試験機	1	ミネベア (株) TG-100kN
21	2D・3D用ノートパソコン	16	AutoCAD、SolidWorks 他
22	シャルピー衝撃試験機	1	(株)東京衝撃試験機 CI-300

イ 制御システム技術科

No	名 称	台数	型 式
1	FA実習装置	1 式	新興技術研究所FAシステム
2	PLC制御実習装置	21	三菱電機Qシリーズシーケンサ、タッチパネル他
3	電気機器組立シーケンス制御作業受検キット	21	三菱電機エンジニアリング FA-T-P01
4	機械保全電気系保全作業検定盤	25	オムロン K96-CS1
5	モータ特性測定装置	4	KENTAC 2202MG-CCU-M他
6	FA生産ライン教育システム	6	新興技術研究所 No.08030
7	二次元・3次元CADシステム	22	AutoCAD、SolidWorks
8	産業用ロボット	3	MITSUBISHI RV-1A
9	プリント基板加工機	2	ORIGINALMIND KitMillCL200
10	2D・3D用ノートパソコン	16	AutoCAD 他
11	メカトロニクス実習装置	1 式	FESTO モジューラ・プロダクション・システム
12	協働ロボット	2	ユニバーサルロボット UR3e

6 年間主要行事予定

令和7年	4月	7日	入学式
		25日	レクレーション
	5月	13日	消防避難訓練
		21日	交通安全講話
		22日	インターンシップ発表会
		31日	オープンキャンパス
	6月	13日	球技大会
	7月	24日	学生主体オープンキャンパス
	8月	4日	夏休み開始
		22日	夏休み終了
		23日	オープンキャンパス
	9月	12日	レクレーション研修
	10月	9日	推薦入学試験1
	11月	12日	ひろしま技能フェア
		20日	社会見学（1年生）
	12月	10日	推薦入学試験2
		24日	冬休み開始
令和8年	1月	6日	冬休み終了
		31日	オープンキャンパス
	2月	2～6日	インターンシップ（1年生）
		4日	技能照査学科試験（2年生）
		5～6日	技能照査実技試験（2年生）
		12日	一般入学試験1
	3月	10日	卒業製作発表会
		12日	一般入学試験2
		19日	卒業式
		25日	オープンキャンパス
		27日	入学説明会

7 学生の状況

(1) 入学者の状況

ア 年度別

科 名	定 員	令和 6 年度 (16 期生)				令和 7 年度 (17 期生)			
		応募 者数	合格 者数	入学 者数	充足 率	応募 者数	合格 者数	入学 者数	充足 率
機械システム技術科	人 15	人 3	人 3	人 2	% 13	人 2	人 2	人 2	% 13
制御システム技術科	15	6	6	6	40	9	9	9	60
合 計	30	9	9	8	27	11	11	11	42

イ 年齢別

科 名	令和 6 年度 (16 期生)				令和 7 年度 (17 期生)			
	入 学 者	20 歳 以 下	21 ～ 25 歳	26 ～ 30 歳	入 学 者	20 歳 以 下	21 ～ 25 歳	26 ～ 30 歳
機械システム技術科	人 2	人 2	人 0	人 0	人 2	人 2	人 0	人 0
制御システム技術科	6	6	0	0	9	7	2	0
合 計	8	8	0	0	11	9	2	0

ウ 地域別

(人)

科 名		入 学 者 数	広 島 市	廿 日 市	安 芸 郡	三 次 市	呉 市	東 広 島 市	三 原 市	江 田 島 市	大 竹 市	竹 原 市	尾 道 市	福 山 市	山 県 郡	他 都 道 府 県
令和 6 年度	機械システム技術科	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	制御システム技術科	6	3	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	8	3	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
令和 7 年度	機械システム技術科	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	制御システム技術科	9	5	0	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0
	合 計	11	7	0	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0

(2) 免許・資格取得状況
ア 機械システム技術科

				令和4年度生 (14期生)			令和5年度生 (15期生)		
科名	検定免許・資格			受験 者数 人	合格 者数 人	合格 率 %	受験 者数 人	合格 者数 人	合格 率 %
	名 称		等級 種別						
機 械 シ ス テ ム 技 術 科	技能検定	機械加工 普通旋盤作業	3級	0	0	－	1	1	100
		マシニングセンタ作業	3級	2	2	100	3	3	100
		数値制御旋盤作業	2級	1	1	100	0	0	－
			3級	0	0	－	1	1	100
		機械・プラント製図 機械製図 CAD 作業	3級	2	1	50	3	2	67
			2級	1	0	0	0	0	－
	3次元CAD利用技術者試験	1級	1	0	0	0	0	－	
		準1 級	1	1	100	0	0	－	
		2級	2	1	50	3	2	67	
	技能照査			2	1	50	3	3	100

イ 制御システム技術科

				令和4年度生 (14期生)			令和5年度生 (15期生)		
科名	検定免許・資格			受験 者数 人	合格 者数 人	合格 率 %	受験 者数 人	合格 者数 人	合格 率 %
	名 称		等級 種別						
制御システム技術科	電気工事士		第2種	6	2	33	2	1	50
	技能検定	シーケンス制御作業	3級				5	3	60
	技能照査			4	3	75	6	2	33

(3) 卒業・就職状況

科 名	定員 人	令和4年度生（14期生）						令和5年度生（15期生）					
		入学 者数 人	卒業 者数 人	就職 希望 者数 人	進学 者数 人	就職 者数 人	就職 率 %	入学 者数 人	卒業 者数 人	就職 希望 者数 人	進学 者数 人	就職 者数 人	就職 率 %
機械システム技術科	15	2	2	2	0	2	100	3	3	3	0	3	100
制御システム技術科	15	7	4	4	0	4	100	7	6	6	0	6	100
合 計	30	9	6	6	0	6	100	10	9	9	0	9	100

(4) 大会・競技会実績

【技能五輪】

平成26年11月 フライス盤職種 全国大会出場

平成27年12月 フライス盤職種 全国大会出場

【全日本製造業コマ大戦】

平成29年9月 広島広域都市圏場所 準優勝

平成29年10月 福山大学場所 優勝

平成29年12月 呉高专場所 出場

平成30年7月 益田場所 優勝

平成30年8月 福山大学場所 準優勝

平成30年11月 広島広域都市圏場所 優勝（フレッシュ部門）

平成31年10月 広島広域都市圏場所 優勝

【Ene-1 SUZUKA Challenge】

令和元年8月 KV-40 KV-2 b 準優勝

令和3年8月 KV-40 KV-2 b 準優勝、3位

令和4年7月 KV-40 Div1 b 3位

KV-40 DivNEXT b 優勝

令和5年7月 KV-40 DivNEXT b 優勝、準優勝

パワーアカデミー賞（24分賞）

令和6年7月 KV-40 Div1 b 5位

KV-40 DivNEXT b 3位

【若年者ものづくり競技大会】

令和4年7月 メカトロニクス職種 出場

令和5年8月 メカトロニクス職種 出場

令和6年7月 メカトロニクス職種 出場

8 在職者訓練の概況

(1) 実施状況

【令和5年度】

科 名	講 座 名	実施期間 (実施日)	訓練 日数 日	訓練 時間 時間	訓練 定員 人	応募 者数 人	受講 者数 人	修了 者数 人
機械システム技術科	2次元C A D (AutoCAD2020)	9/23、9/30、10/7	3	18	10	8	8	5
合 計			3	18	10	8	8	5

【令和6年度】

科 名	講 座 名	実施期間 (実施日)	訓練 日数 日	訓練 時間 時間	訓練 定員 人	応募 者数 人	受講 者数 人	修了 者数 人
機械システム技術科	普通旋盤	8/2、3、4	3	18	10	4	4	4
	2次元C A D (AutoCAD2022)	9/21、9/28、 10/5	3	18	10	4	3	3
	機械基礎製図	11/9、11/16	2	12	10	2	2	2
	マシニングセンタ	11/30、12/7、 12/14	3	18	10	2	2	2
合 計			11	66	40	12	11	11

(2) 実施計画
【令和7年度】

科 名	講 座 名	実施期間 (実施日)	訓練 日 数 日	訓練 時間 時間	訓練 定員 人
機械システム技術科	普通旋盤	6 月	3	18	10
	3次元CAD (SolidWorks)	8 月	3	18	10
	機械基礎製図	9 月	2	12	10
	マシニングセンタ	11、12 月	3	18	10
制御システム技術科	リレーシーケンス制御	9 月	2	12	10
合 計			13	78	50

9 企業聴講生制度の概況

(1) 実施状況及び実施科目

【令和6年度】

	科目名	内容	時間・日数	定員	日程
①	機械保全	機械とDXの関わりについて、理解を深める。	2時間 ×1日	〈学生〉 15名 〈企業〉 5名	10/30
②	専門実習	Pythonを使ったAIプログラミングの基礎について学習する。	4時間 ×4日	〈学生〉 15名 〈企業〉 5名	10/30、11/13、20、27
③	生産工学	生産管理システムにIoT・AIを活用することによる効果について、理解を深める。	2時間 ×1日	〈学生〉 30名 〈企業〉 5名	11/21
④	生産工学	DXの概要と製造業におけるDXについて、事例を通して理解を深める。	2時間 ×1日	〈学生〉 30名 〈企業〉 5名	12/4
⑤	リーダーシップI	リーダーシップについて学び、自分の役割・責任や積極性・協調性などを学ぶ。	2時間 ×9日	〈学生〉 30名 〈企業〉 5名	10/4、11、18、 11/1、8、15、22、29 12/6
⑥	労働社会論	労働法、労災保険、雇用保険、健康保険、厚生年金保険等について、その概要を学ぶ。	4時間 ×9日	〈学生〉 30名 〈企業〉 5名	12/12、19 R7.1/9、16、23、30 2/13、20 3/11



●紙屋町方面からは

広島バスセンターで広電バス【美鈴が丘高校】又は【山田団地】行き乗車
【広島高等技術専門学校前】下車（所要時間約30分）

●JR 西広島駅方面からは

己斐バス停で広電バス【美鈴が丘高校】又は【山田団地】行き乗車
【広島高等技術専門学校前】下車（所要時間約15分）

広島県立 技術短期大学校

〒733-0851 広島市西区田方二丁目 25-1

TEL 082-273-2201

FAX 082-273-0999

(<https://h-tc.ac.jp>)

本校は「職業能力開発促進法」に基づく職業能力開発短期大学校です。